平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：河川砂防課
担当名：河川設備担当
内線：5128

（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B17	排水機場等維持修繕費	一般会計	土木費	河川費	河川総務費	排水機場等維持修繕費

事業期間	平成21年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第15条の2、河川法第99条	戦略項目	
				分野施策	010503　治水・治山対策の推進

1　事業の概要

排水機場の施設機能を適正に管理し、大雨及び台風等の非常時の出水に備える。河川の内水を効率的に排除し、洪水による被害を未然に防止する。

事務費の節減による減額
（1）排水機場等維持修繕費　　△2,507千円

2　事業主体及び負担区分

（県　10/10）

3　地方財政措置の状況

一般事業（うち河川等事業）債
充当率90%

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

(1)事業にかかる人件費　　18,050千円(1.9人)
(2)組織の新設、改廃及び増員　　なし

5　事業説明

(1) 事業内容

ア　排水機場等維持修繕費　排水機場44箇所、水門、樋門等の維持修繕に関する経費
　市操作委託　（　河川法第99条　）
　ポンプ点検等委託　（　河川法第15条の2、年点検、月点検等　保守点検業務　）
　工事請負費　（　ポンプ分解修繕、除塵機整備等　）

(2) 事業計画

鴨川排水機場　外43箇所、水門、樋門等

(3) 事業効果

排水機場の施設機能を適正に管理することで、大雨及び台風等の非常時の出水から県民の生命と財産を守り、安全な環境の確保を図る。

過去の実績　（単位：千円）

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
事業費	731,821	690,780	691,180	693,780	679,208

(4)補正予算の概要
ア　事務費の節減による減額補正　　△2,507千円

予算額		財源内訳 諸収入	県債					一般財源	補正後の予算額
決定額	△2,507							△2,507	835,962
現計額	838,469	10,700	324,000					503,769	